

DRV-EM4700 ミラレコ

価格：オープン（実勢価格：6万1000円前後）

文＝浜先秀彰 text by Hideaki Hamasaki
写真＝澤田和久 photo by Kazuhisa Sawada

安心・安全ドライブを実現する 〈2カメラ〉デジタルルームミラー型 ドライブレコーダー

近ごろ純正装着車も増えている「デジタルルームミラー」に「2カメラ型ドライブレコーダー」の機能を組み合わせた実用性たっぷりのアイテム「ミラレコ」がケンウッドからデビュー。ドライブの安全&安心を大幅に高めてくれるうえ、多くの車種にスマートに装着できる。絶対に見逃せない逸品だ。



●背面のフロントカメラは右にスライド可能



●バックカメラは小型で装着しても目立たない

3 音声でもタッチパネルでもコントロールOK

ボイスコントロールを搭載し、表示カメラの切り替えやイベント録画など、走行中に利用する機会が多い機能を安全に扱える。また、画面を上下になぞると表示範囲を変更でき、タッチするとフロント/バックの映像が切り替えられる。左右になぞると画面の明るさ調整が可能。誰でも直感的に操作できる。

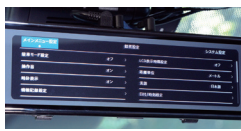
通常は車両後方の映像を表示しているが、指で触れると画面の中央にタッチパネル操作用の5つのアイコンが現れる。ここから映像の記録設定や画面の表示設定、記録映像再生、録音のオン・オフなどができ、静止画撮影やイベント録画（記録映像を上書きしない設定）もできる。



●音声で映像表示カメラの選択もできる



●画面にタッチすると操作アイコンを表示



●各種の設定は直感的な操作で簡単に行える

4 取り付けが簡単

本体は純正ルームミラーに重ね合わせ、2本のバンドを上下のフックに引っ掛けるだけで固定できる。フロントカメラは右方向にスライドし、純正ミラーなどとの干渉を防げる。カメラの角度調整も可能だ。電源はアクセサリソケットから取得し、GPSアンテナはダッシュボード上に設置。バックカメラはリヤガラス内側に貼り付ければよい。車両側への加工をせずにスマートな装着感が得られる。

●本体は純正ミラーに付属のバンドで固定



●走行情報を取得するGPSアンテナは別体式



●電源はアクセサリソケットから取得する

1 後方がワイドに見える

液晶パネルの電源がオフのときは普通の鏡だが、液晶画面の電源を入れるとリヤウインドーに装着したカメラの映像を映し出す。下の写真は純正ミラーとミラレコの見え方の違いを比較したものだが、鮮明に映るだけでなく視野もグンとワイドになり、隣の車線までもカバーする。しかも後席に人が乗っていたり、荷室に大きな荷物が載っていても後方視界を妨げない。



●純正ミラーとミラレコを比較すると視界の違いは一目瞭然。死角を減らして安全性が向上

2 美しい映像を記録！ STARVIS&WDRで夜にも強い

●昼間の記録映像。鮮やかでシャープ



●夜間の記録映像。路肩の状況までわかる



本体に内蔵するフロントカメラで車両前方を、別体のバックカメラで車両後方を撮影し車両前後の状況をフルHD画質（解像度1920x1080ピクセル）で記録。クラストップレベルの鮮明な映像で、周囲の車両のナンバープレートや特徴を確実に捉えられる。しかも驚くべき高感度を発揮するSTARVISや、白飛び/黒つぶれを抑えるWDRを搭載し、夜間でもクリアな映像を記録する。これはミラレコ画面でも十分に感じられる。なお、記録映像の再生は本体画面だけでなく専用のPC向けビューワーソフト（無料）でも行える。



●肉眼より明るく見えて安心感が高まる



●本体で記録映像再生。左はファイルリスト



●Windows用、Mac用のビューワーソフトを用意